

ふくおか県

翼の会だより

NO.84

ふくおか県「翼の会」役員会

会長あいさつ



3月2日に開催しました「臨時総会」へのご参加（委任状を含む）とご意見、ありがとうございました。（詳しくは臨時総会の報告をご参照下さい）

今回の臨時総会は、ふくおか県「翼の会」にとりまして会費の値上げに留まらず、世界の中の日本のジェンダーギャップ指数が、今だ146ヶ国中118位と低迷が続き男女格差が埋まっていないことを見据えて、県内の活動団体のリーダーとしての存在意義を考えさせられ、改めて「男女共同参画自治体アンケート調査」や「首長懇談」など、現在の活動に留まらず広がりを進める必要があることを再認識する機会になりました。

今回、退会を決められた先輩の方々から、体調不良や高齢化で仕方なく決意された旨や、励ましのお手紙などを頂きました。ふくおか県「翼の会」が今あるのも、男女平等を目指し約40年間活動を続けてこられた皆様のお陰だと感謝致しております。これからも、会の活動を温かく見守っていただけることを願っております。

会長 八代 由美

2025 年度

ふくおか県「翼の会」第 38 回総会

.....

■日 時 2025 年 5 月 31 日(土) 受付 12:30

■場 所 クローバープラザ西棟5階セミナールーム AB

.....

13:00 ～ 各部会より報告

13:15 ～ 首長懇談会報告

14:15 ～ 第 38 回 総会

※議案書をご持参ください。年会費 3,000 円の納入をお願いします。



年会費の変更 圧倒的多数で可決！

2025年3月2日(日)13時30分よりクローバープラザ5階セミナールーム ABにおいて、出席者30人、委任41人、合計71人で、正会員数137人の過半数69人に達し、臨時総会が開催されました。

議長に稲田磯美氏を選出、「新たな課題に取り組むにも財源が必要であり、今回の議案は会費の値上げであるが、お金のことにフォーカスせず、実りのある議論をしたい」とあいさつがあった。

第1号議案－細則の改定について

- ・年会費を3,000円にすることについての葉書によるご意見や質疑応答、意見陳述(概略は下記の通り)の末、次のように可決されました。

年会費を3,000円に 賛成：65(委任41含)
反対：4



- ・費用弁償については、「費用弁償」という文言は交通費のみをさすことが判明、経費や手当についての支出を含めて再度役員会で検討することとなり、議案からとりさげました。

<質疑とご意見>

総会案内の返信葉書に記載されたご意見と、臨時総会での質疑やご意見は右記の通りです。(すべてを記述できず、申し訳ありません。取捨選択にも主観があったことは否ません、重ねてお詫びします。)

質疑応答のあらまし

Q：1,000 円から 2,000 円でなく、3,000 円とする根拠を示してほしい。

A：過去の年度別支出額をみると多い時で 1,800 円を超過。郵便代や交通費の値上げにより 2,000 円で不足するのは近い。また、部会の立ち上げによる充実した活動のためには県内各地から活動していただくにはさらに交通費などの経費が必要で、3,000 円を提示した。

Q：郵送でなくメール配信など、経費を削減できるのではないかと？ 出欠確認もハガキでなく QR コードを使うなど、どう削減するかの工夫が必要ではないか。

A：各自治体への調査依頼はすでにメール送受信を行い、会員へもメールを利用。しかし、行政調査報告書のようにデータ量が大きいと ZIP 送信となり、開けない人やアドレスに誤記があり、送信できないことも多かった。再度メールアドレス登録を広報誌で 2 度依頼したが回答者は 10 名だった。会員数がゼロや 1 の市町村には役員が手分けして出向き懇談を行っていて行政調査の交通費は重要。

Q：田川の 21 女性会議があり、一緒に首長懇談に行っている。朝倉にも女性団体がいくつかある。こうした団体も賛助会員の団体とみなしてはどうか？

A：団体の賛助会員は現在のところ、企業を念頭においているが、今後検討したい。

葉書のご意見

福岡ブロック

今の時代、千円というのはとまも安いと思います。活動を全県に渡って行っているのはこの翼の会だけだと思います。誇りをもって活動を継続するためには役員の交通費や役員手当は必要だと思います。

福岡ブロック

研修を終え 30 年が経過、高齢等によりほとんど退会されていますが会費会員でも会の主旨を応援し続けたいと思っています。日本の賃金が 30 年変化なしと言われていますがジェンダー平等がなかなか進まない。翼の活動はなくてはならないものと思います。

筑豊ブロック

つばさの目的はその地域で学んだことを活かした活動をするのが大切かと思っています。県の行政調査は残し、活動はそれぞれの地でやっていくことが大切かと思っています。県の役員も大変です。県はまとめだけをする立場に限るべきだと思います。今まで通り 1,000 円で。会員が減らないように。

会長の意見

私たち翼の会の目的は何か？ 私たちは海外に行き日本を見つめ直し、日本の男女共同参画社会の考え方、進み方を研修し、地域に戻って活動に活かしている。研修に参加した私たちは一歩二歩進んだ活動をしていくべきなのではないか。

DV はなくなったか？ 男女協参画社会になっているか？ 福岡県全体をみるべきなのではないか？ 2013 年に会長順送り制が終わり大幅に会則を改正したときに会員数が半減した。それでも私たちは自ら選択してここにいる。翼の会員であることを選んでここにいる。

このままではジャンプできない、次の世代にタッチできない。そこを踏まえて今回の提案をさせて頂いている。

役員会より

ホームページを作り、通信費の削減を図り、会の活動を外に向かって発信していく！

人材バンクを立ち上げ会費以外の収入を図っていくことを検討！

地域翼の会より

大木町からの報告

会員は9名で、7回生から37回生と幅広く在籍しています。レストランを開業された方、町の絵本文化の礎を築いた方、町議会議員、農業委員、更生保護女性会会長、女性ネットワーク会長などそれぞれの立場でしっかりと役割を担い、活躍しています。

翼の会としては、年1回、首長との意見懇談会を行ってきました。昨年度も2月25日に審議会等の女性委員登用や待機児童、防災等について意見交換を行いました。子どもたちの保育環境や防災士の活動を広げていくにはどうすればよいかなど、さまざまな観点から活発な意見を交わすことができました。

また、毎年本町から「地域のリーダーを目指す女性応援研修」へ参加しています。次世代につながるよう、研修の意義を絶やさないよう努めています。

(南筑後 野口 裕子)



ふくおか県「翼の会」の ホームページができます！

登録ドメイン名は **f-tsubasanokai.org** です。

ここから Web 検索できます。

隣の二次元コードから入ることもできます。

2025 年度から
広報誌をはじめ
会の情報や連絡はホームページ
に掲載します



編集後記

広報部会の一年が終わりました。
広報誌は4回発行でき、フォーラムや
交流会の記録誌もお送りすることが
できましたが、部会は一度 Zoom で

行っただけで、部員相互のコミュニケーションを図ることができなかったのが課題
です。来年度はこの反省をふまえ、よりよい広報活動に励んでまいります。

来年度からは広報誌はホームページに掲載しますが、従来通り紙ベースでの送付
をご希望の方はご連絡ください。2025 年度に限り、郵送します。

連絡先 **miyamoto@s7.dion.ne.jp** または、**miyamotos7dion@gmail.com**

(広報部長 柳 美代子)

ロゴマークが
リニューアルしました



NEWS!

